輝く瞳
学ぶ喜び

要田小学校だより
第　19　号
2016．12．16．FRI

TEL:62-2433　FAX:62-3439

教育目標

・進んで学ぶ子
・思いやりのある子
・がんばる子

正義（せいぎ）：アンパンマン

昨年度のいじめの件数が発表されました。全国では２２４，５４０件のいじめが認識されました。福島県では１，２２０件、小学校が６５０件・中学校が４７０件・高等学校が９５件・特別支援学校が５件です。一日当たり、全国では６１５件、福島県では３．３件のいじめが起きています。

今年も、いじめが原因とされる中学生の自殺が起きました。８月１９日、青森県で中１男子生徒が自宅の敷地内の小屋で首をつりました。いじめていた子の名前と、されていやだったことが書かれたノートが見つかりました。言われて一番いやだった言葉は「人間のクズ」。本人「いじめがなければもっと生きていたのにね、ざんねん」

８月２５日、青森県で中２女子生徒が２学期の始業式翌日にJR奥羽線に飛び込みました。スマホのメモアプリに「遺書（いしょ）を残していました。いじめた生徒の実名も書かれ、「もう生きていけそうにない」「耐えられません」と。いじめた生徒に対して「二度といじめたりしないでください」も。親への最後の言葉は、「１３年間ありがとうございました。また、会おうね」。

いじめは、誰にでも、どの学校にも起こりうるものです。いじめられていた人が、いじめる人になる場合もあるのです。いじめを苦に、自殺してしまう子どもたち。悲しいことが続きます。校長講話では、「アンパンマン」から「正義」について考えてみました。いじめのない、笑顔がいっぱいの学校をみんなでつくっていきましょう。【１１月７日：校長講話より】

「アンパンマン」の作者である「やなせ　たかし」さんの言葉や思いを紹介します。

本当の正義というのは、相手にミサイルをぶち込むようなことではありません。そこに飢えて苦しんでいる人がいれば、その人を助ける。それが本当の正義の味方なんです。

たとえば山で遭難している人、あるいは地震で動けなくなっている人を助けるには、どうしたらいいか。100万円あげたって、流行の服をあげたって、救うことはできません。ほしいのは、一切れのパンなんです。

だから、一切れのパンをあげる人が正義の味方なんだ、そう思ったんです。

パンの中でも、子どもの頃好きだったアンパンがいいと思って、『あんぱんまん』をつくりました。はじめは、主人公はアンパン自身ではなくて、アンパンを配るおじさんだったんですよ。でもやっぱりアンパン自身が飛んだ方がおもしろいということで、アンパンの顔をした「あんぱんまん」が生まれました。

「傷つくことなしに正義は行えない」そんな思いから、「あんぱんまん」は自分の顔を食べさせることで、ひもじい人を助けます。アンパンマンをご覧になっている方はよくご存じかと思いますが、アンパンマンはとても弱いんです。雨にちょっと濡れてもだめ、顔がちょっと変形してもだめ、すぐジャムおじさんに知らせて直してもらわないと戦えない。ヒーローといっても我々と同じで、弱いんです。でも、いざというときはやるわけですよ。

アンパンマンと戦う「バイキンマン」とは？

バイキンマンは、やなせ氏自身が「最高傑作」と自画自賛して止まないキャラだという。「アンパンチ」でやっつけるシーンについては、「暴力で解決するのはよくない」という人もいますが、相手はバイキンマン、つまりばい菌です。風邪をひくと、ウイルスにやられますよね。そういうとき、ウイルスがかわいそうだからやっつけないというわけにはいきません。風邪薬を飲んだりうがいをしたりして、ウイルスをやっつけないといけない。でもそれでウイルスは死んでしまったかというとそうでもなくて、しばらくするとまた風邪をひいたりしますよね。

つまり、我々は絶えず戦いを繰り返しているんです。そしてその中で、免疫力をつけて強くなっていく。ばい菌のまったくいない無菌室で育ったとしたら、その子どもは無菌室から出たとたん死んでしまうかもしれません。アンパンマンでも、バイキンマンはアンパンチでやっつけられるけれど、翌週また平気な顔をして出てきます。両者は絶えず戦っていて、だからこそ活力が生まれるんです。悪者の象徴であるバイキンマンは、誰の心の中にも存在する「悪い心」である。しかし、悪いからといって決して無くなるものではない。「良い心」であるアンパンマンと、「悪い心」であるバイキンマンは、つねに共存しながら「バランス」を保っているというのが、やなせ氏のもう一つの想いなのである。「悪者はやっつければ良い」という単純さとは一線を画する深い思想である。

【アンパンマンが許さないこと】

アンパンマンは、「バイキンマンは悪い奴だ！許さないぞ！」とは言わない。アンパンマンが言うのは、「あ！バイキンマン！またイタズラしたな！許さないぞ！」だ。悪いのはバイキンマンという「人格」ではなく、イタズラという「行為」であるということ。罪を憎んで、人を憎まずですね。人格を否定するのではなく、行為に対して注意する。これは子育てにも通じる事だと思います。アンパンマンとバイキンマンの関係を通して、作者のやなせさんが、どうしても子供たちへ伝えたかったメッセージなのではないでしょうか。

あんぱんまんは、おなかがすいているひとにじぶんのかおをあげることはやさしい。ばいきんまんのことを、あんぱんまんはわるものといわないことがやさしい。①

わたしは、正ぎってすごいなと思いました。なぜかと言うと、わるものをたおしたり、こまっている人をたすけたりしているからです。わたしも、アンパンマンみたいにこまっている人をたすけたいです。いじめは、ぜったいにだめだと言うことがわかりました。②

校ちょう先生がいじめのない学校にしたいですと言っていたように、ぼくも、いじめがない学校にしたいと思いました。③

じぶんがかるいきもちでやっていても、あいてがいやだったらだめなんだなと思った。③

いじめはだめなんだと思いました。「アンパンマン」のようにやさしい人にみんながならないとだめだと思いました。自殺するほど、いじめはこわいものだと思います。④

いじめは、１秒で言えてしまうなと思いました。心の中にアンパンマンとバイキンマンがいることがわかりましたので、アンパンマンみたいになりたいです。⑤

私は、いじめで人が死んでしまうなんて、とてもつらかったろうなと思います。私もたまにはつらいことがありますが、まさか、いじめている方も、いじめられていた人が自殺して死んでしまうなんて思ってもみなかっただろうし、いじめられていた人も、まさか自分がいじめが原因で自殺するなんて思ってなかったと思います。私は、これからいじめで自殺する人がいないように願います。そして、いじめがなくなるようにも願いたいと思います。⑥

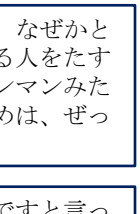
アンパンマーチ

作詞：やなせたかし　作曲：三木たかし　編曲：大谷和夫

そうだ　うれしいんだ　　生きる　よろこび
たとえ　胸の傷がいたんでも

なんのために　生まれて　　なにをして　生きるのか
こたえられないなんて　　そんなのは　いやだ！

今を生きる　ことで　　熱い　こころ　燃える
だから　君は　いくんだ　　ほほえんで
そうだ　うれしいんだ　　生きる　よろこび
たとえ　胸の傷がいたんでも
ああ　アンパンマン　　やさしい　君は
いけ！　みんなの夢　まもるため



2016/11/07　9

子どもたちの感想（〇:学年）

あんぱんまんはいじめたりしないでたすけてあげるから、やさしいこころなんだね。ぼくは、ともだちがかなしんでいたらたすけてあげます。①

おともだちがこまっていたらたすけてあげます。わたしもおともだちにいわれたくないです。①

アンパンマンは、つかれているひとにぱんをちぎってたべさせてくれる。ぼくはこまっているひとをみたら、こえをかける。①

ぼくは、ぜったいわるぐちをいったり、いじわるはしません。あと、なかまはずれにしたり、ひとのものをかくしたりもぜったいしません。②

こうちょう先生のおはなしをきいて、わたしもアンパンマンみたいに、おこらず、やさしい人になりたいです。③

わたしは、人をいじめたり、けったり、たたいたり、人がいやがる事はぜったいにしないようにする。④

ぼくは、今日の話を聞いて、命は大切にすることが分かりました。もし今、ぼくは、人にいやな思いをさせているのだったらやめたいです。⑤

わたしは、いじめをなくしたいと思います。いじめはいやなものだと思います。わたしは、いやなことをいわれたことがありました。その時は、学校に行きたくないと思いました。わたしみたいに、全国の人が同じような思いをしています。要田小学校は笑顔いっぱいの学校にしたいです。⑤

人をうらんだり、にくむのは、人間が持っている当たり前の感情だとしても、だからいじめようと思うのは、絶対にだめだなと思います。いじめを受けて死んでしまうことは何よりも悲しいと思っています。だから、いじめについてよく考えました。⑥